

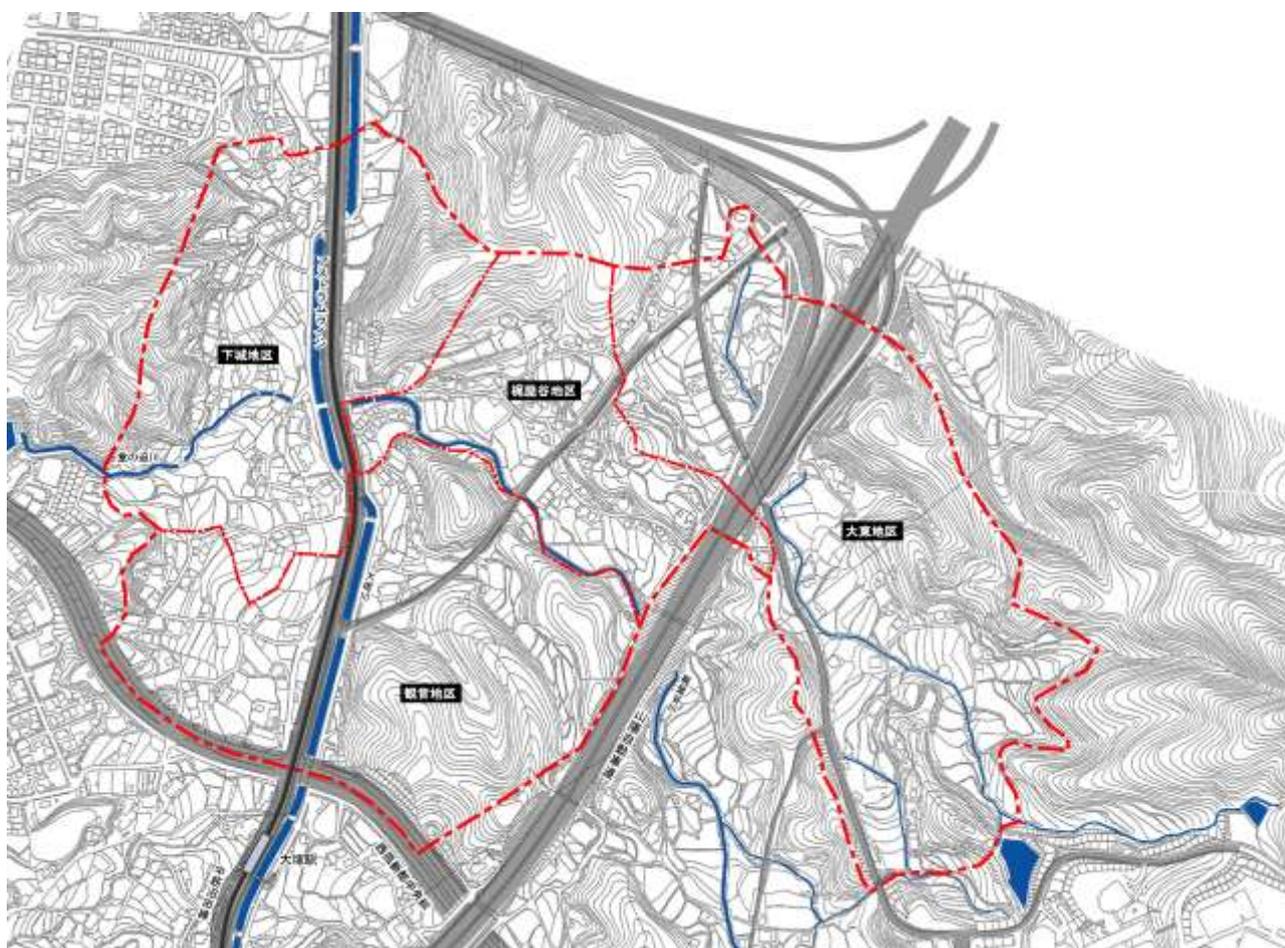
(2) 組別(地区別)・地域の再発見とアイデア提案

組別(地区別)意見交換会等で住民から出された意見を整理・検討しながら、地域の再発見(いいところ、特色、問題点など)やまちづくりのアイデア等について整理します。

ここで取り上げている組別(地区別)意見交換会等は、以下のとおりで、一部地域で平成15年度に行ったワークショップも含んでいます。

- 平成15年実施のワークショップ：大東
- 平成21年実施の組別意見交換会：大東、梶屋谷、下城、観音
- 平成22年実施の組別意見交換会：大東、梶屋谷、下城、観音

図 大塚下の地区区分(組)



① 大東地区

■大東地区：組別意見交換会等で出された意見

	いいところ・特色資源など	問題点・留意点	提案・アイデアなど
平成15年ワークショップ(9/28)	<ul style="list-style-type: none"> ○災害が少ない ○西風トンネルができ、便利になった ○田にもホタルがいる ○梶屋谷・大東の3名人 <ul style="list-style-type: none"> ・しめなわ ・菊づくり ・植木 ●三角の石(石碑、墓?) ●サクラ：昔は花見をしていた 	<ul style="list-style-type: none"> △遊ぶところがない △子どもが少ない △今後10～15年もすると農地が荒れる心配がある △区画整理によって税金がいくら上がるかわからない △大塚駅のあたりは便利がよいが、梶屋谷・大東の方はそれ程ではない △部分的な区画整理も検討しては △今の状況では、土地が売れない、借り手がない △区画整理の絵だけでなく、税金、土地が売れるかどうかなど、個々の生活設計についても情報を ▲マムシが多い ▲サクラ：竹やぶで見通しが悪くなった ▲朝などの車が多い ▲スピードの出しすぎ 	
平成21年・意見交換会(8/25)	<ul style="list-style-type: none"> ○美しい棚田の風景だった ○生き物：トノサマガエル、ホタル、キジ ○竹を生かしたものづくり ○竹を使ったそうめん流し、竹馬(子ども会) ●ホタルが出る場所 ●竹炭小屋 	<ul style="list-style-type: none"> △熊が出るという話がある △タイヤや家財道具などのゴミ：市立大学裏の道路 △製材所の早朝の騒音(6時頃から) △草が耕耘機に巻き付く →刈ってから田をつくる必要がある ▲道路の整備・街灯設置：バス停からの夜道など不安 ▲信号機の設置 ▲里道だが登記されていない道 ▲街灯がない ▲ゴミの散乱 	<ul style="list-style-type: none"> ☆里山を生かしたハイキングロード ☆防災マップづくり ☆ボランティアバンク・循環バンクなど(福祉のまちづくり) ☆防災ミニネットワーク：向三軒両隣の考え方による緊急連絡網 ☆避難場所 ★道路をループ状に接続 ★展望の場 ★レンゲゾーン→大東のハチミツ ★みんなで草刈りリレー <ul style="list-style-type: none"> ・レンゲなどの検討 ・草が木になっている ★町内会の行事にして草を処理 <ul style="list-style-type: none"> ・道路の一部も対象に ★草を積み、堆肥として利用することの検討
平成22年・意見交換会(9/2)		<ul style="list-style-type: none"> △農業用水が不足している △赤土(鉄分)の水が良く出る △川に魚などの生き物が少なくなった。原因としては、水量が少ないこと(開発による流域の変化など)、「よどみ」がないこと、3面護岸などが考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ホタルのすむ環境(里)づくり、生き物のすむ環境づくり ☆小さな公園(ホタル、サクラ…) ☆レンゲの活動を広げる ☆大東美観地区づくり(花、ホタル…) ☆竹の活用(加工品、そうめん流し…) ☆イノシシ(鳥獣)被害対策 ★ため池、ため池+調整池の維持管理、水の確保(平木川、梶屋谷川) <ul style="list-style-type: none"> ・ため池の構造などを調べる

注：● ▲ ★は地図上に表示してある意見

② 梶屋谷地区

■梶屋谷地区：組別意見交換会で出された意見

	いいところ・特色・資源など	問題点・留意点	提案・アイデアなど
平成21年・意見交換会(9/18)	<p>○平木川にもエビがいる ○川シジミ(水路の取付部に生息) ○自然が残っている ○梶屋谷川の3面張りでない部分(15m)にメダカが泳いでいる ○人がやさしい ○木遣(きやり)の活動 ○昔の行事。挨拶をする(元旦) ○祭り、とんど、神社が各地区にある ●ホタルが出ている</p>	<p>△観音さんをどうするか(老朽化) △荒地(外の地権者もいる) △土地活用に関して地権者の動きがどうなるか(下城) △空気が汚れてきている ・山陽道 ・農免道 △後継者がいないのでは… △建て替えの心配(急傾斜地で、できないかもしれない) △災害危険地が多い △下水道整備は出来るのか(ここ2~3年の内に計画…) △高齢者のレクリエーション →公園などが無い △今は、市立大学の方まで行ってグランドゴルフ(いずれは車に乗れなくなるので、近くに場があるといい) ▲車が多い、スピードを出している(幼稚園の送り迎え) ▲暗く、防犯上の問題あり ▲水路の継ぎ目などが破損 ▲農業用水路の修復は可能か(市で) ▲道が欲しい(土地活用)</p>	<p>☆川の3面張りの所々に溜まりを作ったり、生き物の住む環境を整備したりする ☆グランドゴルフのできる場所や公園の整備 ☆市有地の貸与などで広場づくり</p>
平成22年・意見交換会(9/17)		<p>△梶屋谷は若い人が少ない △急傾斜地などに防災の法のアミが掛かっている→建築制限 △車を止めるところがないので、市民菜園は難しい→右で可能性 △荒れた農地もある ▲特に狭い道路がある ▲崩れそうな箇所がある</p>	<p>☆新住民(団地)の協力や寄付も得て、神社の維持に取り組む ☆市民菜園の可能性もある ★道路の新設(生活道路のバイパス) ★幹線道路沿道の市街化区域編入の検討 ★大塚集会所の裏山の土地活用の検討</p>

注：● ▲ ★は地図上に表示してある意見

③ 下城地区

■下城地区：組別意見交換会で出された意見

	いいところ・特色・資源など	問題点・留意点	提案・アイデアなど
平成21年・意見交換会(11/5)	<ul style="list-style-type: none"> ●シジミがいる ●ズガニがいる ●下城には神社が二ヶ所ある ●近くに観音さんもある(観音地区) 	<ul style="list-style-type: none"> △下城は高低差のあるまち △アストラムラインはどっちの駅に行っても遠い △バスの便数も少ない △少子高齢化→子どもが少ない △調整池の機能を果たしていないのでは(区の管理) △イノシシが出る △“中心”が大事 ▲急傾斜地の不安 <ul style="list-style-type: none"> ・下城と下城ハイツは危険箇所を調査して、指定する予定 ▲通過交通(迂回路) ▲離合できない(しにくい) ▲車が通れない→拡幅 <ul style="list-style-type: none"> ・道路拡幅のための土地の確保が難しい ・道を広くしたときの通過交通対策(ハンプなど) ▲トラクターの入りにくい田がある(他の土地を通ることになる) ▲ドブガワ状態の所がある(くさい) ▲大塚川は浚渫が必要 <ul style="list-style-type: none"> ・ただし、生き物が棲めるような川づくりとセット 	<ul style="list-style-type: none"> ☆向三件両隣的な安全・安心のミニ・ネットワークづくりを進めつつある(大塚・伴南) ☆ターミナルは・・・ ☆市民病院の整備は・・・ ★道路の拡幅と通過交通対策 ★3つの山を活用(低く)してまちづくり ★墓所の集約と土地活用(地権者の合意形成が必要)
平成22年・意見交換会(11/4)		<ul style="list-style-type: none"> △市街化調整区域であり、規制が多い→市街化区域への編入または都市計画区域外 △幹線道路の側でも、川があって沿道利用しにくい区域がある △大学が2つあるが、本屋や喫茶店などが無いまち 	<ul style="list-style-type: none"> ☆大学生がにぎわうまちを目指す ☆都市的土地利用に関しては、意見は様々であり、関係する地権者の会を設ける(全体会と地権者の会) ☆西風新都の真ん中に位置することから、広く市街化区域に編入 ★少なくとも(まずは)幹線道路沿道で都市的土地利用を位置づけておく(位置づけておけば、都市的土地利用の可能性は、そうでない場合より高まる) ★開発して斜面地を少なくする

注：● ▲ ★は地図上に表示してある意見

■組別意見交換会（平成21年・22年）による再発見・アイデアマップ：下城地区



④ 観音地区

■観音地区：組別意見交換会で出された意見

	いいところ 特色資源など	問題点・留意点	提案・アイデアなど
平成21年・意見交換会(11/28)	<p>○西風トンネルができて便利になった</p> <p>○幹線道路から離れたところは、静かな環境</p> <p>○どの地区にも神社があり、観音には寺もある</p>	<p>△市街化区域と市街化調整区域の違い、メリット・デメリットを明確に</p> <p>△公園がない、子どもが遊べる所が少ない</p> <p>△バスの便が少ない</p> <p>△時間がかかることが多い</p> <p>△高齢化すると循環バスなどがあれば安心できる</p> <p>△道路は規制して安全に</p> <p>△観音として意見をまとめる場がない(仕組み作りが必要)</p> <p>△テーマを決めて要望をまとめる場をつくる(交通、防災…)</p> <p>△防災・避難のマニュアルが必要</p> <p>△指定された以外でも、急傾斜地などで危険な箇所があるかもしれない→下城一帯については、現在調査中</p> <p>△下水道がない</p> <p>△大塚小…学期のはじめに挨拶運動があるが、それが終わると誰も出ない(見守り活動などが無い)</p> <p>▲暗くて危険な区域</p> <p>▲通学路</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路が安心できなくなった ・通学路のあり方、ルートを再検討 ・カメラの設置も <p>▲河川の状況(→美化・清掃)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土や草で埋もれた状態→浚渫して欲しい ・河川にゴミが投棄されている ・昔は河川掃除が年1回あった ・市の補助金(河川の掃除)が昔はあった ・河川沿いに穴があいていたりする ・ヌートリアがいる(問題あり) ・マムシが生息 <p>▲大雨の時に水路が溢れる所がある</p> <p>▲山陽道の水も、こちらに入ってくるのではないか</p> <p>▲墓地へ向かう道が、雑草・樹木が茂ってなくなってきた</p> <p>▲山林、畑の土地活用</p> <p>▲下水道がない</p> <p>▲西風新都中央線と中筋沼田線の交差点右折の信号が短い</p> <p>▲生活道路の問題点等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車で通りにくい ・特に朝夕の通過交通がひどい ・車が溝に落ちることもある ・時間帯で一方通行化の検討 ・拡幅する場合は通過交通対策が必要 ・町内会を通じて、観音組で意見をまとめる 	<p>☆若者が住みたくなるまちづくり</p> <p>☆スーパー・病院を歩いて行ける距離(高齢化を踏まえて)</p> <p>☆観音に開発はいらぬ(現状を守る…プラスが少なくマイナスが多い)</p> <p>☆観音地区として防災訓練をしてみる事が大切</p> <p>★観音を一斉掃除してみてもいい</p> <p>★魚の棲みやすい川づくり</p> <p>★アストラムラインの駅を宮ヶ瀬神社付近前に新設</p> <p>★郵便局付近にバス停が欲しい</p> <p>★墓地の地権者が集まり検討してみたい</p> <p>★見守り活動をしては、その体制をつくる(役員だけでなく地域ぐるみで)</p> <p>★墓地が点在している→まとめて行きやすく</p> <p>★防災のことも考えて土地活用を(地権者の同意づくり)</p>
平成22年・意見交換会(11/24)		<p>△4tトラックが生活道路に入る</p>	<p>☆通過交通対策</p> <p>☆街灯・防犯灯の設置</p> <p>★大塚集会所の裏山の開発の早期具体化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理事業または事業者による開発 ・子どもが帰ったとき土地活用しやすいように ・みんなの意見を尊重して協力

注：● ▲ ★は地図上に表示してある意見

■組別意見交換会（平成・21年・22年）による再発見・アイデアマップ：観音地区

